

平成 24 年度 内田デイサービスセンター 事業報告書

第 1 概況

本年度より介護保険制度改正に伴い、求められる通所介護サービスとして、サービス利用時間の延長をすることで、ほぼ予算どおりの介護報酬収入を得ることができた。

在宅介護者への支援の最前線にいるデイサービス事業として、介護者の身体的・精神的なサポート役として、日々、事業展開することができた。

第 2 全体の状況

1 利用者の獲得状況

より多くの利用者を受け入れるための「種まき」として、居宅介護支援事業所との情報交換や空き状況の情報提供、また、地元民生委員への働きかけ等を行ってきた。それにより、民生委員からの紹介や利用者(家族)の紹介で利用に繋がるケースが増えた。

新規利用の受け入れは突出したものではなかったが、既利用者の利用回数の追加、並びにキャンセル待ちの追加利用を勧めることで、利用者(家族)が日常生活を安心して送ることのできる配慮ができた。

デイ利用時においても、職員 1 人 1 人利用者に見配り、気配りをする中で、日々業務の効率を考え、利用者に向き合う時間を大切にすることから、サービスの向上に繋がり、定着した利用者の獲得に繋がることができた。

2 経営状況について

平成 24 年度の年間延べ利用者数は 7,297 人、一日当たりの平均利用者数は 20.2 人で、前年度と比較し、日曜日利用者の増加により、年間延べ利用者数で 186 人、一日当たりの平均利用者数で 0.5 人の増加となった。

介護保険制度の改正により、サービス提供時間を 7 時間以上と延長して運営して来た。介護報酬収入も 98% の予算執行が見込めたが、重度介護者の利用が減少し、軽度介護者の利用が増えたため、収益の増収は多く見込めなかった。

利用者及び家族介護者の要望に可能な限り、寄り添ったサービスの提供を図り、地域における居宅介護支援の心の拠り所としての役割を果たすことができた。

3 職員状況について

より良いサービスを提供するために、職員のケアのスキルを上げ、多人数の利用者でも対応できる体制が取ることができた。職員の割合としても、常勤職員を 1 人減にし、非常勤職員を 2 人増にするなど、介護職員の配置を増員させることができた。

人件費としては、業務引き継ぎ期間が 1 ヶ月程度あり、重複して職員が配置されている期間の費用負担が多く見込まれてしまった。

第3 部門別の状況

【具体的な取り組み】

1 運営組織部門

(1) 職員全体会議

2回開催(6月22日・10月23日)

(第1回)7月からの新体制にむけての基本方針と法改正後の懸案事項について話し合う。

(第2回)介護保険制度改正に伴う勤務体制等について確認、問題点を話し合う。「移乗介助・ボディメカニクス」についての講習会を開催する。

(2) 医務・ワーカー会議

2回開催(6月8日・11月28日)

法改正後の課題点、業務分担、物品購入・管理についての確認等。

(3) ワーカー会議

2回開催(7月23日・3月25日)

業務内容の見直し、連絡帳への記載方法、家族による連絡の周知策等。

(4) 看護師会議

1回開催(3月29日)

医務業務、感染症対策、ケース記録等についての確認、改善、提案等。

(5) 給食会議

毎月1回開催

行事食、利用者希望メニューの検討、食事形態の確認。

食材料費の収支報告。要望や改善事項についての調整等。

(6) その他

感染症対策、防災、広報、所長・主幹・主任会議等、適宜開催。

(7) 事業所内研修

①トランスファー講座

②虐待防止研修

(8) 法人内研修

①基礎研修Ⅰ・Ⅱ…職員1名参加

②接遇マナー研修…職員3名参加

③パソコン基礎研修…職員3名参加

④感染症対策研修…職員1名参加

(9) 防災訓練

4回実施(4月19日・7月25日・10月12日・11月7日)

地震発生後に火災が起きたことを想定し、初期消火、通報、避難誘導等の訓練を行うとともに、二次避難先、職員の役割等について確認。

2 生活相談・事務部門

- (1) 利用者の生活を支援するため、家族、担当ケアマネジャー、他事業所と連携し、状態について（特に健康面）情報共有を図り、積極的に情報発信に努めた。
- (2) 登録者数の維持・増加を図るため、常時登録者数を把握し、臨時追加、定期追加、新規追加と各居宅支援事業所と連絡を取り合い、増員に努めた。
また、掛川市内の居宅支援事業所への営業活動（空き情報・施設案内等）を同時に実施した。
- (3) 新規のボランティアを積極的に受け入れ、年間延べ回数にて、74 回の実績となった。
- (4) 感染症対策として、利用者・家族へ主だった感染症の周知を図り、専用薬剤及び蒸気殺菌を毎日実施する事によって、各種感染症の蔓延を防ぐことができた。
- (5) 介護保険請求のミスを防ぐため、日頃から利用日(時間)の変更等に気を配り、生活相談員と事務担当職員との情報の共有を図ることに加え、実績報告時の二重チェックを確実に行うことで、円滑に請求事務が行えた。
- (6) 経費節減として、毎日 2 回使用するコップも使い捨て紙コップに換える 等、消耗品のコストを下げることに心掛けた。

3 介護部門

- (1) 内田デイの売りである、「遊びり」「笑いヨガ」を強化し、機能訓練指導員以外にも、デイの職員 1 名に「笑いヨガ認定リーダー」を取得させ、ケアワーカー全員が実施できるよう、まだ技能的に不完全ではあるが、取り組めた。（継続的計画として位置付ける）
- (2) 日々変化する利用者の体調や様子、利用者間の人間関係、また問題点など、その都度話し合い、職員間で共有し、試行についても短時間でのミーティングが実施できた。
- (3) 技能や資質向上に努めるため、施設内研修にて、介護技術とコミュニケーション法等の向上に努めた。
- (4) 送迎時の家族との会話を重視し、日頃からコミュニケーションを高めていく事によって、より子細にニーズ（利用者・家族）を拾い上げていく事ができた。また、デイからの情報伝達（感染症予防等について）にも役立った。
- (5) 余暇活動において、カラオケ機を購入し、なつかしの童謡・民謡・歌謡曲等を合唱することで、活気に満ちた活動を展開することができた。

4 医務部門

- (1) 制度改正における介護業務と機能訓練業務との連携を密にする事に留意し、医療的観点から利用者個々に応じた自立支援をすることができた。
- (2) 介護職員、生活相談員等との協力体制を強化し、感染症予防対策にも十分な配慮と指導をすることができた。
- (3) 認知症の進行や身体機能の低下等により、利用者の生活レベルの差があり、年々重度化している中で、常に身体的・心理的・社会的変化に気を配り、適切に対応し支援することができた。

5 給食部門

- (1) デイでの楽しみのひとつである食事を通して、季節感や満足感の得られるメニューを提供した。
- (2) 給食委託業者からの食材料費の収支報告においても、費用に即し、日々均等に食事提供が出来る様、委託業者に働き掛けた。
- (3) 選択可能や、旬のメニューを積極的に取り入れ、目でも楽しめる食事にも配慮した。
- (4) おやつでは、利用者が参加して、作る事と食べる事が楽しめる『おやつ作り』を毎月2回実施した。また、毎月の『お誕生日会献立』では、好みのメニューを提供、利用者に満足してもらえる食事提供ができた。
- (5) 利用者・家族からの嗜好調査の結果と併せ、むせ易い(食べ難い)メニューについては、リスクが低く、食べ易い献立(食事形態)への変更を働きかけた。

資料編

(平成24年度/平成25年3月31日現在)

内田デイサービスセンター

(1) 利用新規登録並びに利用終了数

① 新規登録

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
女性	4	1	3	2	1	0	0	1	1	4	1	1	19
合計	4	1	3	2	1	0	0	1	1	5	1	2	21
H23年度	3	0	1	4	1	1	0	0	1	1	1	2	15

② 利用終了

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	0	1	1	0	0	0	3	0	0	1	0	1	7
女性	0	0	0	2	0	0	2	1	0	2	1	1	9
合計	0	1	1	2	0	0	5	1	0	3	1	2	16
H23年度	0	3	3	4	0	3	1	2	0	0	1	0	17

(2) 利用者平均年齢

(歳)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
男性	0	0	89.7	85.9	89.0	87.4	79.8	87.1
女性	85.0	83.7	86.1	88.6	87.7	89.4	91.4	87.7
平均	85.0	83.7	87.0	88.1	88.1	88.5	83.6	※87.6

※参考…平成23年度平均86.4歳

(3) 利用者平均要介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	2.6	2.8	2.7	2.7	2.8	2.9	2.9	2.8	2.7	2.6	2.6	2.7	2.7
女性	2	2	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2	2	2	2.1
平均	2.2	2.3	2.2	2.3	2.4	2.4	2.4	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	※2.3

※参考…平成23年度平均: 2.3

(4) 曜日別平均利用者数

(人)

	月		火		水		木		金		土		日	
	人数	平均	人数	平均	人数	平均	人数	平均	人数	平均	人数	平均	人数	平均
4月	105	26	86	22	85	21	87	22	81	16	76	15	75	19
5月	84	17	101	20	106	27	107	27	84	21	77	19	60	12
6月	82	21	80	20	86	17	90	18	115	29	111	28	67	17
7月	110	28	100	25	86	22	82	21	90	18	77	15	84	21
8月	92	18	83	17	103	21	104	26	104	26	80	20	73	15
9月	96	24	82	21	82	21	81	16	85	17	114	29	87	22
10月	111	22	99	25	100	25	78	20	76	19	84	17	69	14
11月	84	21	79	16	82	16	93	23	97	24	78	20	73	18
12月	79	20	78	20	81	20	82	16	77	15	104	26	93	23
1月	79	20	86	22	85	21	84	21	71	18	87	22	74	19
2月	84	21	79	20	82	16	85	21	83	21	84	21	77	19
3月	84	21	83	21	80	20	88	18	97	19	100	20	92	23
合計	1,090	21.5	1,036	20.5	1,058	20.6	1,061	20.7	1,060	20.3	1,072	20.9	924	18.4
H23年	1,092	21.4	1,025	20.1	1,003	19.2	1,059	20.4	1,114	21.0	1,087	20.9	731	14.3

(5)要介護度別実利用者数

①実人数

(人)

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	10
	合計	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	10
要支援2	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	8
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	8
要介護1	男性	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	47
	女性	13	13	15	13	11	12	12	11	12	14	13	14	153
	合計	17	17	19	17	15	16	16	15	16	18	17	17	200
要介護2	男性	6	4	4	4	4	3	2	2	2	3	3	4	41
	女性	16	15	17	16	17	16	15	15	16	14	15	14	186
	合計	22	19	21	20	21	19	17	17	18	17	18	18	227
要介護3	男性	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	35
	女性	5	6	6	5	6	7	9	10	8	9	9	9	89
	合計	8	9	9	8	9	10	11	13	11	12	12	12	124
要介護4	男性	5	6	5	5	4	5	4	3	2	2	2	2	45
	女性	5	4	5	6	5	5	5	4	4	5	4	4	56
	合計	10	10	10	11	9	10	9	7	6	7	6	6	101
要介護5	男性	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	20
	女性	1	1	1	1	2	1	1	1	1	0	0	0	10
	合計	2	2	2	2	4	3	3	3	3	2	2	2	30
総合計	男性	19	18	17	17	17	17	14	14	13	14	14	14	188
	女性	42	41	45	42	42	42	43	42	43	44	43	43	512
	合計	61	59	62	59	59	59	57	56	56	58	57	57	700

②延べ人数

(人)

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	8	7	5	4	4	4	3	3	0	0	0	0	38
	合計	8	7	5	4	4	4	3	3	0	0	0	0	38
要支援2	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	15	13	16	15	59
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	15	13	16	15	59
要介護1	男性	44	46	44	44	47	43	47	44	41	26	32	20	478
	女性	130	140	145	146	135	152	160	137	146	145	156	168	1,760
	合計	174	186	189	190	182	195	207	181	187	171	188	188	2,238
要介護2	男性	45	36	37	38	42	20	17	16	16	36	34	50	387
	女性	157	180	193	195	211	201	168	168	180	156	152	167	2,128
	合計	202	216	230	233	253	221	185	184	196	192	186	217	2,515
要介護3	男性	33	32	31	29	20	24	23	23	26	25	26	16	308
	女性	63	61	64	56	59	67	91	92	89	90	91	110	933
	合計	96	93	95	85	79	91	114	115	115	115	117	126	1,241
要介護4	男性	48	55	48	48	42	44	47	40	26	24	22	27	471
	女性	45	42	42	48	45	46	35	42	34	43	37	44	503
	合計	93	97	90	96	87	90	82	82	60	67	59	71	974
要介護5	男性	4	4	5	4	8	9	8	6	9	8	7	7	79
	女性	18	16	17	17	24	17	18	14	12	0	0	0	153
	合計	22	20	22	21	32	26	26	20	21	8	7	7	232
総合計	男性	174	173	165	163	159	140	142	129	118	119	121	120	1,723
	女性	421	446	466	466	478	487	475	456	476	447	452	504	5,574
	合計	595	619	631	629	637	627	617	585	594	566	573	624	7,297
一日平均数		19.8	20.0	21.0	20.3	20.6	20.9	19.9	19.5	19.8	20.2	20.5	20.1	※20.2

※参考…平成23年度 総合計7,111人 1日平均19.7人

(6) 苦情受付状況

1) 苦情受付件数

(平成24年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平成23年度
苦情受付件数	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1

2) 苦情の分類一覧

(平成24年度)

(平成23年度)

苦情の分類	件数
ケアの内容に関わる事項	2
個人の嗜好・選択に関わる事項	
他の利用者・職員に関わる事項	
施設内規に関する事項	
その他	
合計	2

苦情の分類	件数
ケアの内容に関わる事項	1
個人の嗜好・選択に関わる事項	
他の利用者・職員に関わる事項	
施設内規に関する事項	
その他	
合計	1

(7) 実習状況

(平成24年度)

学校名等	実習名	年間延回数	延人数
三福祉カレッジ	施設見学実習	15回	31名
東京女子医大看護学部	基礎看護学実習 I	4回	12名
合計		19回	43名

(8) 職員の状況

区分	事務室			介護職員	医務室	機能訓練指導員	計
	管理者 介護部長	主幹 主任	その他	主任・副主任・一般	看護師	柔道整復師 マッサージ師	
正規	1人	1人	0人	1人	1人	0人	4人
非正規	0人	0人	2 (0.8) 人	8 (6.5) 人	2 (0.9) 人	2 (0.4) 人	14 (8.6) 人
計	1人	1人	2 (0.8) 人	9 (7.5) 人	3 (1.9) 人	2 (0.4) 人	18人
23年同期	1人	1人	2 (0.8) 人	10 (7.9) 人	3 (1.9) 人	2 (0.4) 人	19人

*介護職員1名(常勤換算:1)産休を除く(H25.11.26まで)

*非正規職員数は、常勤換算(週40H)後